



2019年10月31日

各位

会社名 大東港運株式会社
 代表者名 代表取締役社長 曾根好貞
 (JASDAQ・コード9367)
 問合せ先 専務取締役 荻野哲司
 電話番号 03-5476-9701

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月10日に公表した2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,000	370	370	250	28.10
今回修正予想(B)	11,700	460	490	350	39.95
増減額(B-A)	700	90	120	100	
増減率(%)	6.4	24.3	32.4	40.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	11,181	391	412	265	29.81

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	750	750	500	56.19
今回修正予想(B)	22,600	800	830	560	64.54
増減額(B-A)	600	50	80	60	
増減率(%)	2.7	6.7	10.7	12.0	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	22,401	799	841	548	61.59

修正の理由

2020年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきまして、売上高は、畜産物・農産物の取扱が増加したため、前回予想を上回る見通しです。

また利益面につきましても、売上増に伴い粗利益率が上昇したため、営業利益、経常利益ならびに親会社株主に帰属する四半期純利益が前回の予想を上回る見込みです。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績見込を踏まえ、各利益の予想を修正することといたします。

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、今後の見通しにつきましては、重大な影響の発生が見込まれる場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上